級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 4 級

第3巻　練習＋問題

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

貝 赤 足 車 金 雨

練習してから、問題に挑戦

本文 54ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

4きゅう 3かん たんい1 れんしゅう（1）

なまえ

赤

訓 音

セキ
あか
あか（い）
あか（らむ）
あか（らめる）

- 赤い（あかい）
- 赤飯（せきはん）
- 赤色（あかいろ）

部首 赤（あか） 7画

貝

訓

かい

- 貝（かい）
- 赤貝（あかがい）
- 巻貝（まきがい）

部首 貝（かい） 7画

車

訓 音

シャ
くるま

- 車（くるま）
- 電車（でんしゃ）
- 自動車（じどうしゃ）

部首 車（くるま） 7画

足

訓 音

ソク
あし
た（りる）
た（る）
た（す）

- 足（あし）
- 遠足（えんそく）
- 足りる（たりる）

部首 足（あし） 7画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい1 れんしゅう（2）

なまえ

雨

訓：あま　あめ
音：ウ

・大雨（おおあめ）
・雨天（うてん）
・雨（あめ）

部首：雨（あめ）　8画

金

訓：かな　かね
音：コン　キン

・金魚（きんぎょ）
・金（きん）
・金（かね）

部首：金（かね）　8画

九

訓：ここの　ここの（つ）
音：ク　キュウ

・九人（きゅうにん）
・九月（くがつ）
・九日（ここのか）

部首：九（おつ）　2画

一

訓：ひと　ひと（つ）
音：イツ　イチ

・一月（いちがつ）
・一年（いちねん）
・一つ（ひとつ）

部首：一（いち）　1画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい1 よみのれんしゅう 2

なまえ

貝

訓

かい

- 貝（かい）
- 赤貝（あかがい）
- 巻貝（まきがい）

部首 貝（かい） 7画

足

訓 音

ソク
あし
た（りる）
た（る）
た（す）

- 足（たる）る
- 足（たす）す
- 遠足（えんそく）

部首 足（あし） 7画

赤

訓 音

セキ
あか
あか（い）
あか（らむ）
あか（らめる）

- 赤らむ（あからむ）
- 赤らめる（あからめる）
- 赤色（あかいろ）

部首 赤（あか） 7画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい1 A

なまえ

/ 16

1. すしの赤(あか)□(がい)はこりこりしている
2. 遠(えん)□(そく)で動物園(どうぶつえん)に行(い)く
3. お祭(まつ)り□(きん)魚(ぎょ)すくいをする
4. 小学校に入って□(いち)年(ねん)がたつ
5. 赤いえんぴつを□(いっ)本(ぽん)かりる
6. ホタテの□(かい)柱(ばしら)をバターで焼(や)く
7. ろう下に□(あし)音(おと)がひびく
8. □(きん)曜日(ようび)にプールがある
9. 赤い夕日が山にしずむ □
10. 車の窓(まど)から海(うみ)が見える □
11. しとしとと雨がふりつづく □
12. ひまわりの種(たね)が九日で芽(め)を出した □
13. 誕生日に赤飯をたく □
14. 信号(しんごう)の赤色は止(と)まれ □
15. 駅(えき)で電車を待(ま)つ □
16. 雨天で運動会(うんどうかい)が延(の)びる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい1 A-2

なまえ

/ 16

1. お正月のある［いち］月（がつ）は寒（さむ）い
2. 道（みち）で［いち］円（えん）玉を見つけた
3. すなはまで巻（まき）［がい］をひろう
4. アサリは二（に）枚（まい）［がい］だ
5. 手（て）［あし］をばたばたさせておよぐ
6. 右（みぎ）［あし］でけんけんする
7. 夕日で海（うみ）が［きん］色（いろ）にかがやく
8. 大（たい）［きん］を交番（こうばん）にとどける
9. 赤らむ
10. 赤らめる
11. 九月になって秋（あき）の虫が鳴（な）く
12. 三年生が九人ならんで写真（しゃしん）をとる
13. 川の水車がゆっくり回（まわ）る
14. 終点（しゅうてん）で下車する
15. 大雨で道（みち）が水びたしになる
16. 朝（あさ）から小雨がふったりやんだりしている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい1 B

なまえ

/ 15

1. 信号の□色は止まれ
2. 駅で電□を待つ
3. 夏休みが終わって□月になる
4. 二年生になると□□を習う
5. 運動会で□組をおうえんする
6. 自動□がびゅんと通る
7. しおひがりで貝をたくさんとる
8. チーターは足がとても速い
9. おこづかいのお金を財布に入れる
10. おやつのクッキーを一つずつくばる
11. 遠足で動物園に行く
12. おかしを買うのにお金が足りる
13. オリンピックで金メダルをとる
14. 雨がふって一日中外で遊べない
15. 岩のすきまに貝がくっついている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい1 B-2

なまえ

/ 12

1. 大(おお)で電車(でん)がおくれる
2. 野球(やきゅう)は人(にん)で守(まも)る
3. テストで十(じゅう)点(てん)をとった
4. 黒(くろ)い雲(ぐも)が近(ちか)づく
5. 足る
6. 三に二を足す と五になる
7. カレンダーをめくると六月一日だった
8. 入学したばかりの一年生が校庭(てい)にならぶ
9. 貝がら を耳に当(あ)てると波(なみ)の音がする
10. 魚屋(さかなや)さんに赤貝がならぶ
11. 泉(いずみ)のめがみが金のおのを出してくれた
12. おじいちゃんは大金をかけて家(いえ)を建(た)てた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい2 れんしゅう（1）

なまえ

音

音

訓 音

オン
イン
おと
ね

・音（おと）
・音楽（おんがく）
・母音（ぼいん）

部首 音（おと） 9画

青

青

訓 音

セイ
あお
あお（い）

・青い（あおい）
・青年（せいねん）
・青空（あおぞら）

部首 青（あお） 8画

丸

丸

訓 音

ガン
まる
まる（い）
まる（める）

・丸い（まるい）
・一丸（いちがん）
・丸太（まるた）

部首 丸（てん） 3画

万

万

音

マン
バン

・一万（いちまん）
・万感（ばんかん）
・百万（ひゃくまん）

部首 万（いち） 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい2 れんしゅう（2）

なまえ

京

京

音

キョウ
ケイ

・東京（とうきょう）
・京阪神（けいはんしん）
・上京（じょうきょう）

部首 京 なべぶた 8画

交

交

訓 音

コウ
まじ（わる）
まじ（える）
ま（じる）
ま（ざる）
ま（ぜる）

・交わる（まじわる）
・交通（こうつう）
・交える（まじえる）

部首 交 なべぶた 6画

十

十

訓 音

ジュウ
ジッ
とお
と

・十日（とおか）
・十月（じゅうがつ）
・十人（じゅうにん）

部首 十 じゅう 2画

入

入

訓 音

ニュウ
い（る）
い（れる）
はい（る）

・入学（にゅうがく）
・入口（いりぐち）
・入場（にゅうじょう）

部首 入 いる 2画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい2 よみのれんしゅう 2

なまえ

交

訓 音

コウ
まじ（わる）
まじ（える）
ま（じる）
ま（ざる）
ま（ぜる）

・交じる（まじる）
・交ざる（まざる）
・交ぜる（まぜる）

部首 交 なべぶた 6画

丸

訓 音

ガン
まる
まる（い）
まる（める）

・丸める（まるめる）
・丸太（まるた）
・丸顔（まるがお）

部首 丸 てん 3画

音

訓 音

オン
イン
おと
ね

・音色（ねいろ）
・音楽（おんがく）
・足音（あしおと）

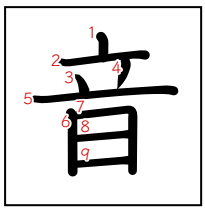
部首 音 おと 9画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい2 よみのれんしゅう 3

なまえ

音



訓 音

オン
イン
おと
ね

・音（おと）
・音楽（おんがく）
・母音（ぼいん）

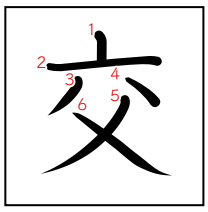
青

訓 音

セイ
あお
あお（い）

・青い（あおい）
・青年（せいねん）
・青空（あおぞら）

交



訓 音

コウ
まじ（わる）
まじ（える）
ま（じる）
ま（ざる）
ま（ぜる）

・飛び交う（とびかう）
・交わす（かわす）
・交通（こうつう）

部首 音（おと） 9画

部首 青（あお） 8画

部首 交（なべぶた） 6画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい2 A

なまえ

/ 19

1. 空(あお)にたこが上がる
2. この本は一(いち)冊(まん)売(さつ)れた
3. 町の通(こう)ルールを守(まも)る
4. 四月に学(にゅう)する日を待(ま)つ
5. 一(まん)の地しんにそなえる
6. 父は国の外(がい)の仕事(しごと)をしている
7. 動物園(どうぶつえん)の口(いり)にならぶ
8. 年(せい)が道(みち)を教(おし)えてくれた
9. アサガオがさいた
10. 遠(とお)くでたいこの音がする
11. 夜空に丸い月がうかぶ
12. 日本の首都(と)は東京だ
13. 外国(がいこく)からの荷物(にもつ)が十日でとどいた
14. 音楽に合(あ)わせておどる
15. 日本語の母音は五つある
16. クラスが一丸となって歌う
17. 川に丸太の橋(はし)をかける
18. 京阪神を結ぶ鉄道は本数が多い
19. 遠足(えん)は来月(らい)の二十日だ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい2 A-2

なまえ

/ 13

1. 大きな市には 百(ひゃく) □(まん) 人がくらす
2. 花火を見に 十(じゅう) □(まん) 人が来た
3. 駅(えき)前の □(こう) 番(ばん) で道を聞く
4. 兄と □(こう) 代(たい) で犬の散歩(さん)をする
5. 五月の □(あお) 葉(ば) がまぶしい
6. □(あお) 色(いろ) のクレヨンで海(うみ)をかく
7. □ 笛(ふえ)のきれいな 音 色 が聞(き)こえる
8. □ 新聞紙をくしゃくしゃに 丸 め る
9. □ 森で切った 丸 太 をトラックで運(はこ)ぶ
10. □ 兄は大学に入るため春に 上 京 した
11. □ おばあさんの家には古い 京 人 形 がある
12. □ エレベーターには 十 人 まで乗(の)れる
13. □ 名前(まえ)を 五 十 音 のじゅんにならべる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい2 B

なまえ

/ 18

1. [ ]（おん）楽（がく）に合（あ）わせておどる
2. 川に[ ]（まる）太（た）の橋（はし）をかける
3. 新幹線（かん）で東（とう）[ ]（きょう）へ行く
4. [ ]（じゅう）月（がつ）に運動会（うんどうかい）がある
5. ねん土を手のひらで[ ]（まるめる）
6. 家族（ぞく）で[ ]（きょう）都（と）へ旅行（りょ）する
7. 両手（りょう）のゆびは[ ]（じっ）本（ぽん）ある
8. うしろから足（あし）[ ]（おと）が近（ちか）づく
9. [ ]（青い）海（うみ）がどこまでもつづく
10. [ ]お年玉を合わせると一万円になった
11. [ ]二本の道が交わるところに信号（しんごう）がある
12. [ ]おばあちゃんから入学のおいわいをもらう
13. [ ]青年が道（みち）を教（おし）えてくれた
14. [ ]青空にたこが上がる
15. [ ]引退の日に万感胸に迫る
16. [ ]町の交通ルールを守（まも）る
17. [ ]交える
18. [ ]トンネルの入口が見えてきた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい2 B-2

なまえ

/ 13

1. ぼくは父に似(に)て 顔(まる)(がお) だ
2. 春にいとこが 上(じょう) 　(きょう) してくる
3. たなに 人(にん) 形(ぎょう) をかざる
4. 笛(ふえ)のきれいな 色(ね)(いろ) が聞(き)こえる
5. 国語(こくご)の教科書(きょうかしょ)を 読(おん)(どく) する
6. 交じる
7. 交ざる
8. 花束(たば)に赤い花を 交ぜる
9. 市の図書館(かん)には 百万 冊(さつ)の本がある
10. 森には 十万 本の木が立っている
11. パソコンに名前(まえ)を 入力 する
12. 青空 に飛行機雲(ひこうきぐも)がのびる
13. 青虫 がむしゃむしゃ葉(は)っぱを食(た)べる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい2 B-3

なまえ

/ 13

1. クラスが一(いち)□(がん)となって歌う
2. 毛布(ふ)を□(まる)洗(あら)いする
3. 祖母(そぼ)は□(きょう)言葉(ことば)で話す
4. おにごっこに□(じゅう)人(にん)があつまった
5. 花のつぼみが□(とお)日(か)でひらいた
6. 英語(えいご)の発(はつ)□(おん)をまねする
7. 日本語の母(ぼ)□(いん)は五つある
8. □ネット上に根も葉もないうわさが飛び交う
9. □旅先で地元の人と言葉を交わす
10. □万一のときは先生に知らせる
11. □高い山の上には夏でも万年雪が残(のこ)る
12. □大雪で交通がみだれる
13. □となりの家(いえ)の青年は大学生だ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい3 れんしゅう（1）

なまえ

会

訓	音
あ（う）	カイ

・会う（あう）
・会社（かいしゃ）
・社会（しゃかい）

部首 ひとやね 6画

今

訓	音
いま	コン
	キン

・今（いま）
・今回（こんかい）
・古今和歌集（こきんわかしゅう）

部首 ひとやね 4画

何

訓	音
なん	カ
	なに

・何（なに）
・幾何学的（きかがくてき）
・何人（なんにん）

部首 にんべん 7画

体

訓	音
からだ	タイ
	テイ

・体（からだ）
・体力（たいりょく）
・体裁（ていさい）

部首 にんべん 7画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい3 れんしゅう（2）

なまえ

元

訓	音
もと	ガン ゲン

- 火元（ひもと）
- 元日（がんじつ）
- 元気（げんき）

部首 元 ひとあし 4画

作

訓	音
つく（る）	サ サク

- 工作（こうさく）
- 作文（さくぶん）
- 作る（つくる）

部首 作 にんべん 7画

字

訓	音
あざ	ジ

- 習字（しゅうじ）
- 漢字（かんじ）
- 字（じ）

部首 字 こ 6画

土

訓	音
つち	ト ド

- 土曜日（どようび）
- 土手（どて）
- 土（つち）

部首 土 つち 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい3 A

なまえ

/ 18

1. □(こん)回(かい)のテストは百点だった
2. 長い山道を歩くには□(たい)力(りょく)がいる
3. 夏休みの思い出を□(さく)文(ぶん)に書く
4. 川の□(ど)手(て)でつくしをつむ
5. □(こん)週(しゅう)の金曜日は遠足だ
6. □(たい)育(いく)の時間になわとびをする
7. 空き箱で工(こう)□(さく)をする
8. □(ど)曜(よう)日(び)はプールに行く
9. 夏休みにいなかのおじいさんと会う □
10. おやつに何を食べようか □
11. かぜがなおって元気になった □
12. ていねいに大きな字を書く(か) □
13. 父は会社に電車で通う □
14. 床に幾何学的な模様のタイルを張る □
15. 元日の朝に初(はつ)もうでに行く □
16. 出かける前に火元を確かめる(たしか) □
17. 遠足に何人来るか先生が数える □
18. 黒板(こくばん)の文字が小さくて見えない □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい3 B

なまえ

/ 19

1. 父は□(かい)社(しゃ)に電車で通う
2. クラスに□(なん)人(にん)いるか数える
3. 子犬が□(げん)気(き)に走り回る
4. 漢(かん)□(じ)のテストで百点(てん)をとる
5. 兄は社(しゃ)□(かい)の時間に地図を見る
6. 同じ本を□(なん)回(かい)も読む
7. 出かける前に火(ひ)□(もと)を確(たし)かめる
8. □(がん)日(じつ)の朝に初(はつ)もうでに行く
9. ふでとすみで習(しゅう)□(じ)をする
10. 今は午後三時だ
11. おふろで体をきれいにあらう
12. 母とクッキーを作る
13. 花だんの土をスコップでほる
14. 今回のテストは百点だった
15. 平安時代に編まれた古今和歌集を読む
16. 長い山道を歩くには体力がいる
17. レポートの体裁を整える
18. 夏休みの思い出を作文に書く
19. 土手の上で犬と散歩(さんぽ)する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. すしの 赤(あか) □(がい) はこりこりしている
2. 遠(えん) □(そく) で動物園(どうぶつえん)に行(い)く
3. お祭(まつ)りで □(きん) 魚(ぎょ) すくいをする
4. □(あお) 空(ぞら) にたこが上がる
5. この本は □(いち) □(まん) 冊(さつ)売れた
6. 町の □(こう) 通(つう) ルールを守(まも)る
7. □(こん) 回(かい) のテストは百点だった
8. 長い山道を歩くには □(たい) 力(りょく) がいる
9. 夏休みの思い出を □(さく) 文(ぶん) に書く
10. 小学校に入って □(いち) 年(ねん) がたつ
11. 川の □(ど) 手(て) でつくしをつむ
12. 父の □(まん) 年(ねん) 筆(ひつ) で書く
13. 赤い 夕日が山にしずむ □
14. 車の窓(まど)から海(うみ)が見える □
15. しとしとと 雨 がふりつづく □
16. 遠(とお)くでたいこの 音 がする □
17. 夜空に 丸い 月がうかぶ □
18. 日本の首都(と)は 東京 だ □
19. 夏休みにいなかのおじいさんと 会う □
20. おやつに 何 を食べようか □
21. かぜがなおって 元気 になった □
22. ひまわりの種(たね)が 九日 で芽(め)を出した □
23. 外国(がいこく)からの荷物(にもつ)が 十日 でとどいた □
24. ていねいに大きな 字 を書(か)く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. 四月に□学する日を待つ（にゅうがく）
2. お正月のある□月は寒い（いちがつ）
3. 道で□円玉を見つけた（いちえん）
4. 大きな市には百□人がくらす（ひゃくまん）
5. 花火を見に十□人が来た（じゅうまん）
6. 駅前の□番で道を聞く（えきばん）
7. 兄と□代で犬の散歩をする（こうたい）
8. □週の金曜日は遠足だ（こんしゅう）
9. □夜は花火大会がある（こんや）
10. □育の時間になわとびをする（たいいく）
11. 水はわかすと気□に変わる（きたい）
12. 空き箱で工□をする（こうさく）
13. 将来は□家になりたい（しょうかさっか）
14. 森で切った丸太をトラックで運ぶ（はこ）
15. ゆきだるまは丸顔でにこにこしている
16. 九月になって秋の虫が鳴く（あきなく）
17. 三年生が九人ならんで写真をとる（しゃしん）
18. おばあさんの家には古い京人形がある
19. 名古屋のあたりを中京とよぶ（なごや）
20. 父の会社は駅の近くにある（えき）
21. 野球の大会で兄のチームが勝った（きゅうかい）
22. 弟の名前を何回もよんだ
23. 宿題は何日までに出すのか（しゅくだい）
24. 雨の日は足元がすべりやすい

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. 信号の□色は止まれ
2. 駅で電□を待つ
3. □楽に合わせておどる
4. 川に□太の橋をかける
5. 新幹線で東□へ行く
6. クラスに□人いるか数える
7. 子犬が□気に走り回る
8. 夏休みが終わって□月になる
9. □月に運動会がある
10. 漢□のテストで百点をとる
11. クラスが一□となって歌う
12. しおひがりで貝をたくさんとる
13. チーターは足がとても速い
14. おこづかいのお金を財布に入れる
15. 青い海がどこまでもつづく
16. お年玉を合わせると一万円になった
17. 二本の道が交わるところに信号がある
18. 今は午後三時だ
19. おふろで体をきれいにあらう
20. 母とクッキーを作る
21. おやつのクッキーを一つずつくばる
22. おばあちゃんから入学のおいわいをもらう
23. 花だんの土をスコップでほる
24. 高い山の上には夏でも万年雪が残る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. 大□で電車がおくれる
2. 父は□社に電車で通う
3. ぼくは父に似て□顔だ
4. 毛布を□洗いする
5. 野球は□人で守る
6. テストで□十点をとった
7. 春にいとこが上□してくる
8. 家族で□都へ旅行する
9. 兄は社□の時間に地図を見る
10. 同じ本を□回も読む
11. 誕生日まであと□日だろう
12. 出かける前に火□を確かめる
13. □カレンダーをめくると六月一日だった
14. □入学したばかりの一年生が校庭にならぶ
15. □市の図書館には百万冊の本がある
16. □森には十万本の木が立っている
17. □大雪で交通がみだれる
18. □おまわりさんが交番の前に立っている
19. □今夜は星がよく見える
20. □平安時代に編まれた古今和歌集を読む
21. □水泳を続けて体力がついた
22. □風船の中には気体が入っている
23. □作文を先生にほめられた
24. □夏休みの工作で木の船ができた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい4 れんしゅう（1）

なまえ

光

光

訓	音
ひかり	コウ
ひか（る）	
・光（ひかり）	・光る（ひかる）
・日光（にっこう）	

部首 光 ひとあし 6画

兄

兄

訓	音
あに	キョウ
ケイ	
・兄弟（きょうだい）	・兄（あに）
・義兄（ぎけい）	

部首 兄 ひとあし 5画

内

内

訓	音
うち	ナイ
ダイ	
・国内（こくない）	・内（うち）
・案内（あんない）	

部首 内 いる 4画

公

公

訓	音
おおやけ	コウ
・公立（こうりつ）	・公園（こうえん）
・公にする（おおやけにする）	

部首 公 はち 4画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい4 れんしゅう（2）

なまえ

刀

訓：かたな
音：トウ

- 刀（かたな）
- 宝刀（ほうとう）
- 小刀（こがたな）

部首：刀（かたな）　2画

冬

訓：ふゆ
音：トウ

- 冬（ふゆ）
- 冬期（とうき）
- 冬休み（ふゆやすみ）

部首：冬（にすい）　5画

木

訓：こ　き
音：モク　ボク

- 木（き）
- 大木（たいぼく）
- 木曜日（もくようび）

部首：木（き）　4画

年

訓：とし
音：ネン

- 年（とし）
- 学年（がくねん）
- 来年（らいねん）

部首：年（かん）　6画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい4 A

なまえ

/ 17

1. □(きょう)弟(だい)でおもちゃを分け合う
2. 学校の帰りに□(こう)園(えん)で遊(あそ)ぶ
3. □(ふゆ)休(やす)みにスキーに行く
4. ぼくと姉(あね)は学(がく)□(ねん)が二つちがう
5. 道場で□(あに)弟(で)子(し)に教わる
6. 漁船(ぎょ)が□(こう)海(かい)で魚をとる
7. 真(ま)□(ふゆ)の朝は池に氷(こおり)がはる
8. 来(らい)□(ねん)は海(うみ)に行(い)きたい
9. 夏の夜にほたるが光る……□
10. 友達(だち)に心の内……を話す□
11. 博物館(はくぶつかん)で古い刀……を見る□
12. 庭(にわ)の木……に小鳥(とり)がとまる□
13. ふとんに日光……を当ててほす□
14. カーテンのすき間から朝の光……がさしこむ□
15. 駅(えき)までの道を案内……する□
16. お城(しろ)に宝刀……がかざってある□
17. 台風(たいふう)で大木……がたおれた□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい4 B

なまえ

/ 16

1. ふとんに日[こう]を当ててほす
2. 駅[えき]までの道を案[あん][ない]する
3. 博物館[はくぶつかん]に小[こ][がたな]がかざってある
4. 夜のまどから月[げっ][こう]がさしこむ
5. 夏休みに国[こく][ない]を旅[りょ]行する
6. お城[しろ]に宝[ほう][とう]がかざってある
7. [もく]曜[よう]日[び]はプールがある
8. 春[はる]になって草[くさ][き]が芽[め]を出す
9. 兄は中学校でサッカー部[ぶ]に入っている
10. 近くの公園で桜[さくら]がさいた
11. 冬になると北風がふく
12. お正月に新[あたら]しい年をむかえる
13. 義兄は高校で数学を教えている
14. 調査の結果を公にする
15. スケート場は冬期だけ開[ひら]く
16. 学年ごとにならんで写真[しゃしん]をとる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい4 B-2

なまえ

/ 13

1. 公園(こうえん)の 大(たい)□(ぼく) にせみがとまる
2. ヒーローが手から □(こう)線(せん) を出す
3. 外国の人が 観(かん)□(こう) に来る
4. 休み時間に 校(こう)□(ない) を見回る
5. 雨の日は 室(しつ)□(ない) で遊(あそ)ぶ
6. ベランダの 植(うえ)□(き) に水をやる
7. ぼくたちは三人 兄弟 だ □
8. 毎朝 兄 といっしょに学校へ行く □
9. この町の小学校はみんな 公立 だ □
10. 大きな船が 公海 をゆっくり進(すす)む □
11. 冬休み におばあさんの家でもちつきをする □
12. 父は 冬山 でスキーをするのが好(す)きだ □
13. 一年生 の教室(きょうしつ)に花をかざる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい5 れんしゅう（1）

なまえ

切

切

訓 音

セツ
サイ
き（る）
き（れる）

・切る（きる）
・親切（しんせつ）
・切れる（きれる）

部首 切 かたな 4画

分

分

訓 音

ブン
フン
ブ
わ（ける）
わ（かれる）
わ（かる）

・分ける（わける）
・自分（じぶん）
・分かれる（わかれる）

部首 分 かたな 4画

北

北

訓 音

ホク
きた

・北（きた）
・東北（とうほく）
・北風（きたかぜ）

部首 北 ひ 5画

前

前

訓 音

ゼン
まえ

・前（まえ）
・午前（ごぜん）
・名前（なまえ）

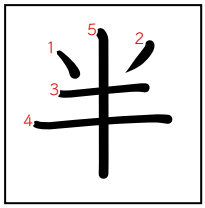
部首 前 りっとう 9画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい5 れんしゅう（2）

なまえ

半

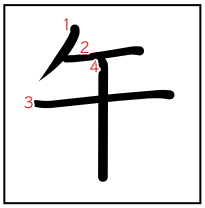


訓	音
なか（ば）	ハン

・半分（はんぶん）
・半ば（なかば）
・半年（はんとし）

部首 半 じゅう 5画

午

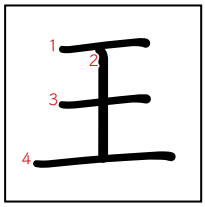


音
ゴ

・午後（ごご）
・午前（ごぜん）
・正午（しょうご）

部首 午 じゅう 4画

王

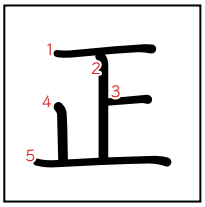


音
オウ

・王（おう）
・王子（おうじ）
・王女（おうじょ）

部首 王 おう 4画

正



訓	音
ただ（しい） ただ（す） まさ	セイ ショウ

・正しい（ただしい）
・正月（しょうがつ）
・正解（せいかい）

部首 正 とめる 5画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい5 よみのれんしゅう 2

なまえ

前	前	切	切	分	分
	訓 音		訓 音		訓 音
	まえ ゼン		き（れる） き（る） サイ セツ		わ（かる） わ（かれる） わ（ける） ブ フン ブン
	・名前（なまえ） ・午前（ごぜん） ・前（まえ）		・切れる（きれる） ・親切（しんせつ） ・切る（きる）		・自分（じぶん） ・分かつ（わかつ） ・分かる（わかる）

部首 前 りっとう 9画

部首 切 かたな 4画

部首 分 かたな 4画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい5 A

なまえ

/ 14

1. 日曜日の［ご］［ぜん］はピアノを習(なら)う
2. 日曜日の［ご］後(ご)は家で本を読む
3. お［しょう］月(がつ)にかるたで遊(あそ)ぶ
4. 駅(えき)［まえ］で友達(だち)と待(ま)ち合わせる
5. クイズの［せい］解(かい)を発表(はっぴょう)する
6. はさみで紙を［切］る
7. 地図ではふつう上が［北］だ
8. りんごを［半分］に切って二人で食べる
9. ライオンは動物(どうぶつ)の［王］とよばれる
10. お年寄(よ)りに［親切］にする
11. 時計の電池が［切れ］る
12. ［東北］の夏祭(まつ)りを見に行く
13. 九月の［半ば］に運動会(うんどう)がある
14. ［王子］がガラスのくつを見つけた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい5 A-2

なまえ

/ 14

1. 自(じ)□(ぶん)で朝ごはんを作る
2. 晴れた日は気(き)□(ぶん)がいい
3. ノートに名(な)□(まえ)を書く
4. 体を□(ぜん)後(ご)にゆらす
5. 学校では□(しょう)□(ご)にチャイムが鳴る
6. カメラの□(しょう)面(めん)に立つ
7. 道を教えてくれた親切な人にお礼(れい)を言う □
8. 切り紙で雪の模様(もよう)を作る □
9. 北風にふかれて木の葉(は)がちる □
10. わたり鳥は南北を行き来する □
11. 紙を切って半円の形を作る □
12. 夏休みの半ばに海へ行った □
13. 女王がお城(しろ)の窓(まど)から手をふる □
14. おじいちゃんとのしょうぎで王手をかけた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい5 B

なまえ

/ 16

1. お年寄(よ)りに 親(しん) □(せつ) にする
2. □(きた) 風(かぜ) が冷(つめ)たくて耳が痛(いた)い
3. コップの水を □(はん) 分(ぶん) 飲(の)む
4. お城(しろ)に □(おう) 子(じ) がすんでいる
5. □(き) り 紙(かみ) で星を作る
6. □(きた) 国(ぐに) では冬に雪が多い
7. ピアノを習(なら)って □(はん) 年(とし) になる
8. □(おう) 女(じょ) がきれいなドレスを着(き)る
9. □ クラスを四つの班(はん)に 分 ける
10. □ 列(れつ)の一番 前 にならぶ
11. □ 雨がやんだので 午 後 は外で遊(あそ)ぶ
12. □ 正 し い 答(こた)えをえらぶ
13. □ 自 分 で朝ごはんを作る
14. □ 分 か れ る
15. □ 日曜日の 午 前 はピアノを習(なら)う
16. □ お 正 月 にお年玉をもらう

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい5 B-2

なまえ

/ 15

1. もらった本を 大(たい) □(せつ) にする
2. 丸太の □(き) り 口(くち) を見る
3. 東(とう) □(ほく) の夏祭(まつ)りを見に行く
4. □(ほっ) 海(かい) 道(どう) でスキーをする
5. 夜空に □(はん) 月(げつ) がうかんでいる
6. 試(し)合の 後(こう) □(はん) で点を取(と)った
7. 女(じょ) □(おう) が馬(ば)車で町を通(とお)る
8. □(おう) 様(さま) がごちそうを食(た)べる
9. 図をかくと答えがすぐ 分かる □
10. 分かつ □
11. 自分の考えを発表(はっぴょう)する □
12. 午前九時に家を出る □
13. かわいい子ねこに 名前をつける □
14. 時計のはりが 正午をさしている □
15. ひいおばあちゃんは 大正生まれだ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい6 れんしゅう（1）

なまえ

原

訓：はら
音：ゲン

- 原っぱ（はらっぱ）
- 高原（こうげん）
- 野原（のはら）

部首：原（がんだれ）
10画

南

訓：みなみ
音：ナン

- 南（みなみ）
- 南北（なんぼく）
- 南口（みなみぐち）

部首：十（じゅう）
9画

古

訓：ふる（す）、ふる（い）
音：コ

- 古い（ふるい）
- 中古（ちゅうこ）
- 古本（ふるほん）

部首：古（くち）
5画

友

訓：とも
音：ユウ

- 友（とも）
- 親友（しんゆう）
- 友人（ゆうじん）

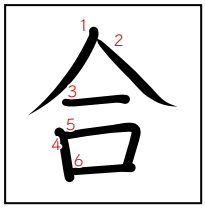
部首：又（また）
4画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい6 れんしゅう（2）

なまえ

合



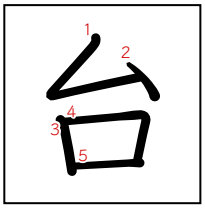
訓 音

ゴウ
ガッ
カッ
あ（う）
あ（わす）
あ（わせる）

・合う（あう）
・合計（ごうけい）
・合体（がったい）

部首 合（くち） 6画

台



音

ダイ
タイ

・一台（いちだい）
・台風（たいふう）
・高台（たかだい）

部首 台（くち） 5画

糸

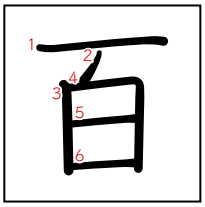
訓 音

シ
いと

・糸（いと）
・毛糸（けいと）
・糸電話（いとでんわ）

部首 糸（いと） 6画

百



音

ヒャク

・百円（ひゃくえん）
・百年（ひゃくねん）
・三百（さんびゃく）

部首 白（しろ） 6画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい6 よみのれんしゅう 2

なまえ

原

訓 音

ゲン
はら

- 原っぱ（はらっぱ）
- 高原（こうげん）
- 野原（のはら）

部首 原 がんだれ 10画

南

訓 音

ナン
みなみ

- 南（みなみ）
- 南北（なんぼく）
- 南口（みなみぐち）

部首 十 じゅう 9画

合

訓 音

ゴウ
ガッ
カッ
あ（う）
あ（わす）
あ（わせる）

- 合わす（あわす）
- 合わせる（あわせる）
- 合計（ごうけい）

部首 口 くち 6画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい6 A

なまえ

/ 13

1. 日本は［なん］北（ぼく）に長い国だ
2. 兄には小学校からの親（しん）［ゆう］がいる
3. 家の東（とう）［なん］に大きな木がある
4. 父の［ゆう］人（じん）が家に遊（あそ）びに来た
5. 近所の 原っぱ でたこをあげる［　］
6. 百年前に建（た）てられた 古い お寺を見に行く［　］
7. このくつはぼくの足にぴったり 合う［　］
8. たこの 糸 がぷつんと切（き）れる［　］
9. 夏休みに 高原 の牧場（ぼく）へ行った［　］
10. 兄が 中古 の自転車（てん）を買った［　］
11. テストの点の 合計 を出す［　］
12. 二台のロボットが 合体 する［　］
13. やっと問題（もんだい）をとく 糸口 が見えた［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい6 A-2

なまえ

/ 17

1. 家の前に 一(いち) □(だい) の車が止まった
2. ポケットに □(ひゃく) 円(えん) 玉がある
3. 公園の □(みなみ) 口(ぐち) に花だんがある
4. □(なん) 極(きょく) は一年中とても寒(さむ)い
5. 母は高校の 学(がく) □(ゆう) と今も会う
6. 二人の □(ゆう) 情(じょう) は長く続(つづ)いた
7. 大きな □(たい) 風(ふう) が近づいている
8. この人形(ぎょう)は □(ひゃく) 年(ねん) 前(まえ)のものだ
9. 合わす □
10. クラスのみんなで力を 合わせる □
11. ちょうちょうが 野原 を飛(と)んでいる □
12. 夏でも 高原 はすずしい風がふく □
13. 読み終(お)えたまんがを 古本 として売る □
14. 年に一度(と)は父の 古里 に帰る □
15. 三つの数の 合計 を求(もと)める □
16. ボタンを 白糸 でぬいつける □
17. 生糸 で着物を織る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん たんい6 B

なまえ

/ 16

1. 春の野(の)□(はら)で花をつむ
2. 兄は店で□(ふる)本(ほん)を三冊(さつ)買った
3. テストの点の□(ごう)計(けい)を出す
4. 毛(け)□(いと)でマフラーを編(あ)む
5. 夏休みに高(こう)□(げん)の牧場(ぼく)へ行った
6. 兄が中(ちゅう)□(こ)の自転車(てんしゃ)を買った
7. 先生の□(あい)図(ず)で走り出す
8. 弟(おとうと)と□(いと)電話(でんわ)で話(はな)す
9. わたしの家のまどは 南 を向(む)いていて明るい □
10. こまったときに助(たす)けてくれるのが本当の 友 だ □
11. 家には自転車(てんしゃ)が 一 台 ある □
12. お祭(まつ)りで 百 円 のくじを引(ひ)く □
13. 日本は 南 北 に長い国だ □
14. 兄には小学校からの 親 友 がいる □
15. 大きな 台 風 が近づいている □
16. このさくらの木は 百 年 も前(まえ)からある □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. すしの 赤(あか)[ ](がい) はこりこりしている
2. お祭(まつ)りで [ ](きん) 魚(ぎょ) すくいをする
3. [ ](あお) 空(ぞら) にたこが上がる
4. 町の [ ](こう) 通(つう) ルールを守(まも)る
5. [ ](こん) 回(かい) のテストは百点だった
6. 夏休みの思い出を [ ](さく) 文(ぶん) に書く
7. [ ](きょう) 弟(だい) でおもちゃを分け合う
8. [ ](ふゆ) 休(やす)み にスキーに行く
9. 日曜日の [ ](ご) 後(ご) は家で本を読む
10. 日本は [ ](なん) 北(ぼく) に長い国だ
11. 家の前に 一(いち)[ ](だい) の車が止まった
12. [ ] チーターは 足 がとても速(はや)い
13. [ ] お年玉を合わせると 一 万 円になった
14. [ ] おふろで 体 をきれいにあらう
15. [ ] 近くの 公 園 で桜(さくら)がさいた
16. [ ] 列(れつ)の一番 前 にならぶ
17. [ ] こまったときに助(たす)けてくれるのが本当の 友 だ
18. [ ] おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる
19. [ ] おばあちゃんから 入 学 のおいわいをもらう
20. [ ] 花だんの 土 をスコップでほる
21. [ ] お正月に新(あたら)しい 年 をむかえる
22. [ ] 正 し い 答(こた)えをえらぶ
23. [ ] お祭(まつ)りで 百 円 のくじを引(ひ)く
24. [ ] 高い山の上には夏でも 万 年 雪 が残(のこ)る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん ふりかえり6 A-2

なまえ

/ 24

1. 自□で朝ごはんを作る
2. 駅前の□番で道を聞く
3. 兄と□代で犬の散歩をする
4. □週の金曜日は遠足だ
5. □夜は花火大会がある
6. 真□の朝は池に氷がはる
7. 雪のつもった□山に登る
8. 晴れた日は気□がいい
9. 公園の□口に花だんがある
10. □極は一年中とても寒い
11. カレンダーをめくると六月 一日 だった
12. 雨がふって 一日 中 外で遊べない
13. 市の図書館には 百 万 冊の本がある
14. 森には 十 万 本の木が立っている
15. 水泳を続けて 体 力 がついた
16. 風船の中には 気 体 が入っている
17. トンネルの 入 口 が見えてきた
18. パソコンに名前を 入 力 する
19. この町の小学校はみんな 公 立 だ
20. 大きな船が 公 海 をゆっくり進む
21. 午 前 九時に家を出る
22. かわいい子ねこに 名 前 をつける
23. 転校していった 親 友 に手紙を書く
24. 母は 友 人 とお茶を飲みに出かけた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 駅で電□を待つ
2. 川に□太の橋をかける
3. クラスに□人いるか数える
4. 駅までの道を案□する
5. □風が冷たくて耳が痛い
6. 夏休みが終わって□月になる
7. □月に運動会がある
8. 漢□のテストで百点をとる
9. 公園の大□にせみがとまる
10. お城に□子がすんでいる
11. 毛□でマフラーを編む
12. 毛布を□洗いする
13. □赤い夕日が山にしずむ
14. □しとしと雨がふりつづく
15. □遠くでたいこの音がする
16. □日本の首都は東京だ
17. □夏休みにいなかのおじいさんと会う
18. □かぜがなおって元気になった
19. □夏の夜にほたるが光る
20. □博物館で古い刀を見る
21. □はさみで紙を切る
22. □りんごを半分に切って二人で食べる
23. □近所の原っぱでたこをあげる
24. □このくつはぼくの足にぴったり合う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. 兄は店で□(ふる)本(ほん)を三冊(さつ)買った
2. ぼくは父に似(に)て□(まる)顔(がお)だ
3. クラスが一(いち)□(がん)となって歌う
4. 野球(やきゅう)は□(きゅう)人(にん)で守(まも)る
5. テストで□(きゅう)□(じゅう)点(てん)をとった
6. 同じ本を□(なん)回(かい)も読む
7. 誕(たん)生日まであと□(なん)日(にち)だろう
8. 夏休みに国(こく)□(ない)を旅行(りょ)する
9. 休み時間に校(こう)□(ない)を見回る
10. □(きた)国(ぐに)では冬に雪が多い
11. 東(とう)□(ほく)の夏祭(まつ)りを見に行く
12. おにごっこに□(じゅう)人(にん)があつまった
13. 兄は大学に入るため春に上京した □
14. 京阪神を結ぶ鉄道は本数が多い □
15. 父の会社は駅(えき)の近くにある □
16. 野球(きゅう)の大会で兄のチームが勝(か)った □
17. 雨の日は足元がすべりやすい □
18. 元日には家族(ぞく)でおせちを食べる □
19. 朝の日光をあびて目をさます □
20. 月光が海をてらしている □
21. おみやげに木刀を買った □
22. 道を教えてくれた親切な人にお礼(れい)を言う □
23. 切り紙で雪の模様(もよう)を作る □
24. 紙を切って半円の形を作る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
雨	金	車	足	赤	貝
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
京	交	丸	万	音	青
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
元	作	何	体	会	今
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
刀	冬	内	公	光	兄
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
半	午	北	前	切	分
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
合	台	古	友	原	南
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字
- イ 反対の意味や対になる二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

温暖	左右	急行	読書	未定

1. 貝柱 □
2. 赤飯 □
3. 手足 □
4. 電車 □
5. 大金 □
6. 雨雲 □
7. 青色 □
8. 発音 □
9. 万感 □
10. 丸顔 □
11. 交代 □
12. 古今 □
13. 会場 □
14. 体温 □
15. 作文 □
16. 火元 □
17. 兄弟 □
18. 観光 □
19. 公開 □
20. 室内 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 22

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

対…対義語
類…類義語

1 対 不満 | 満□

2 対 歩道 | □道

3 対 帰郷 | 上□

4 対 乾季 | □季

5 対 黙読 | □読

6 対 直流 | □流

う・おん・きょう・こう・しゃ・ぞく

7 対 黒字 | □字

8 対 真夏 | 真□

9 対 南下 | □上

10 対 集中 | □散

11 対 外勤 | □勤

12 類 若者 | □年

13 類 著述 | 著□

14 類 威信 | 威□

あか・こう・さく・せい・ない・ふゆ・ぶん・ほく

15 類 重要 | 大□

16 類 最近 | 昨□

17 類 給与 | 賃□

18 類 本来 | □来

19 類 世間 | 社□

20 類 名誉 | □面

21 類 発布 | □布

22 類 手際 | 腕□

かい・がん・ぎん・こう・こん・せつ・たい・まえ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん よじじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 頭寒□熱 ソク
2. 一刻千□ キン
3. 砲煙弾□ ウ
4. □天白日 セイ
5. 歌舞□曲 オン
6. □物流転 バン
7. 遠□近攻 コウ
8. 古□独歩 コン

9. 異□同心 タイ
10. 豊年満□ サク
11. 四海□弟 ケイ
12. 電□石火 コウ
13. □明正大 コウ
14. 春夏秋□ トウ
15. 一□両断 トウ
16. 思慮□別 フン

17. □途多難 ゼン
18. 南船□馬 ホク
19. 一言□句 ハン
20. □風一過 タイ
21. 知行□一 ゴウ
22. 三拝□拝 キュウ
23. □年一日 ジュウ
24. 草根□皮 モク

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. 誕生日に績飯をたく
   誤 正
2. 遠側で動物園に行く
   誤 正
3. 自動射がびゅんと通る
   誤 正
4. お祭りで筋魚すくいをする
   誤 正
5. 宇天で運動会が延びる
   誤 正
6. 歳年が道を教えてくれた
   誤 正
7. 英語の発恩をまねする
   誤 正
8. 引退の日に晩感胸に迫る
   誤 正
9. クラスが一願となって歌う
   誤 正
10. 町の皇通ルールを守る
    誤 正
11. たなに強人形をかざる
    誤 正
12. 困夜は花火大会がある
    誤 正
13. 水はわかすと気代に変わる
    誤 正
14. 図工の昨品をろう下にかざる
    誤 正
15. 含日の朝に初もうでに行く
    誤 正
16. 正月に親鏡弟が集まる
    誤 正
17. 外国の人が観恒に来る
    誤 正
18. 新しい映画が講開される
    誤 正
19. スケート場は桃期だけ開く
    誤 正
20. お城に宝稲がかざってある
    誤 正
21. 晴れた日は気文がいい
    誤 正
22. もらった本を大接にする
    誤 正
23. 日曜日の午全はピアノを習う
    誤 正
24. ピアノを習って範年になる
    誤 正

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん ぶんや れんしゅう1

なまえ

千

訓 ち

音 セン

- 千円（せんえん）
- 千年（せんねん）
- 三千（さんぜん）

部首 千（じゅう） 3画

校

音 コウ

- 学校（がっこう）
- 校長（こうちょう）
- 下校（げこう）

部首 校（きへん） 10画

石

訓 いし

音 セキ シャク コク

- 小石（こいし）
- 化石（かせき）
- 磁石（じしゃく）

部首 石（いし） 5画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 3かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 16

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. □(セキ)油(ゆ)ストーブをつける
2. 誕生日(たんじょうび)に□(セキ)飯(はん)をたく
3. □(セイ)年(ねん)が道(みち)を教(おし)えてくれた
4. クイズの□(セイ)解(かい)を発表(はっぴょう)する
5. □(ガン)日(じつ)の朝に初(はつ)もうでに行く
6. クラスが一(いち)□(ガン)となって歌う
7. 入学式(しきしき)で□(コウ)歌(か)を聞(き)く
8. 町の□(コウ)通(つう)ルールを守(まも)る
9. 春にいとこが上(じょう)□(キョウ)してくる
10. □(キョウ)弟(だい)でおもちゃを分け合う
11. この音は一(いっ)□(タイ)何だろう
12. 大きな□(タイ)風(ふう)が近づいている
13. スケート場は□(トウ)期(き)だけ開(ひら)く
14. お城(しろ)に宝(ほう)□(トウ)がかざってある
15. 日曜日の午(ご)□(ゼン)はピアノを習(なら)う
16. 山の高(たか)さは三(さん)□(ゼン)メートルだ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10